

事業番号	10 02 04	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	林業基盤整備事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課	
		実施期間	S39 ~	E-mail	ringyo @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・多くの森林が利用可能な齢級となっているものの、生産コストが割高になっていることなどにより、木材の利用が一部にとどまっており、低コスト生産による安定的な木材供給が望まれる。
 ・低コスト生産、安定的な供給を支える高性能林業機械の導入数及び林内路網の整備量が少ない。

2 事業目的

県産材の効率的、安定的な供給、充実した森林資源の有効活用を図るため、高性能林業機械の導入や基盤となる林内路網を一体的に整備し、地域を支え、持続的に発展する競争力の高い林業・木材産業の構築を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

- ①高性能林業機械の導入の促進
- ・木材の素材生産の効率化と作業の安全性を高めるため、林業事業者等による高性能林業機械の導入を支援
 - ・高性能林業機械の運転に従事する者を対象とした、労働安全衛生法に基づく法定項目に関する集合研修の実施
- ②林道整備
- ・インフラ長寿命化計画や5か年加速化対策等、国の施策等による林道整備の推進
 - ・一般者の入り込みが多い特定林道の安全な通行を確保するための支援
 - ・台風等の自然災害により、被害を受けた林道の早急な復旧
- ・高精度にデジタル化した森林路網情報を収集・整備し、林道管理の効率化・森林整備を推進

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし - : 数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度	R6年度		R7年度	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移		
①	高性能林業機械保有台数	台	538	699	↗	711	↗	717	林業産出額を達成するために、林業事業者が必要とする高性能林業機械の台数を目標値に設定 ※R6年度事業点検、R7年度当初予算要求のシートに記載したR5年度実績を確定値にしました。(速報値：548台、確定値：699台)
②	林内路網密度	m/ha	22.0	22.2	↗	22.4	↗	22.6	資材価格の高騰、予算の状況などを考慮し、目標値を設定

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	☆林業産出額(うち木材生産)	百万円	2020(R2)	5,209	2021(R3)	7,413	2022(R4)	8,790	2027(R9)	7,170

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計(予算現額)			
				うち一般財源			
R7年度	予算案		1,083,450		1,083,450	66,937	23.1
	要求		1,124,322		1,124,322	66,937	
R6年度	349,822	1,052,701	117,056	1,519,579	81,116	23.1	
R5年度	559,745	880,932	△ 42,029	1,398,648	71,167	1,043,867	23.1
要求からの主な変更点	高性能林業機械導入推進事業について、国の補正予算を活用し、1月補正予算で前倒し実施することにより事業費を減額						

事業名	林業基盤整備事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課
-----	-----------------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
1	林業基盤整備事業	111,734 千円	79,325 千円	予算案 47,298 要求 88,170 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	高性能林業機械導入推進事業	補助金	・林業事業者が行う高性能林業機械の導入（リース）に対する補助 ・高性能林業機械のオペレーター養成研修に対する補助 高性能林業機械補助台数：6台	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
2	林道整備事業	769,198 千円	973,376 千円	予算案 1,036,152 要求 1,036,152 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	特定林道維持管理事業費	補助金	特定林道に対する財政支援を行い適切な維持管理と通行の安全を図る 1路線、約17kmの維持管理	
2	森林路網DX推進事業	直接 委託	・森林路網（林道）のデジタル情報収集調査 ・森林路網のデジタル情報管理体制の構築 ・森林路網のデジタル情報活用人材の育成 調査対象路線：252路線	
3	森林整備に直結する作業道整備事業	補助金	森林整備や間伐材の搬出を行うための作業道等開設・復旧に対する補助 補助対象路線：5路線	
4	公共林道事業	直接 補助金	・県営事業による林道の開設 ・市町村が行う林道の開設、改良、舗装等事業に対する補助 開設7箇所、改良30箇所、舗装3箇所、他29箇所、計69箇所	
5	県単林道改良事業	補助金	地域の重要路線であり、一般者の入込みの多い特定林道の機能回復を図るための 工事に対する補助 特定林道（南アルプス線、奈川安曇線）2路線	